

NPO 法人李塾の研修について

特定非営利活動法人李塾では、キャリア・コンサルティングとカウンセリング、メンタルヘルス・マネジメントのノウハウを用いて、企業・組織での、若手社員研修、管理職研修、組織活性化研修を実施します。下記研修以外にもご希望に沿ったオーダーメイド研修をご提供させていただきます。各研修とも特徴は、従業員ひとりひとりの成長の実感が組織の発展へと通じるとの立場から、キャリア成長とコミュニケーション活性化を重視している点です。

管理職研修

テーマは、リーダーシップとフォロワーシップの相乗効果を実感。
部下のキャリア育成の視点からの指導方法と集団コミュニケーション活性化の技法を活用することで、従業員のモチベーションと向上心を育てるだけでなく、職場内のリーダーシップとフォロワーシップの双方向の結びつきを強めることに重点を置いています。
これによって、職場でスムーズな意思疎通を可能にし、強い結束と確かな実績をもたらすことに役立ちます。

若手社員研修

テーマは、客の心をつかむ実績こそが成長の近道。
社会的スキルを高め姿勢、動作、言行に加えて積極的傾聴の技法を取り入れることで営業実績の基礎となるクライアントの信頼を勝ち取るためのノウハウを伝授いたします。
これによって、一般的なビジネスマナーと社風を身に付けるだけでなく、顧客ニーズを把握する能力を育て、業務実績につなげていきます。

メンタルヘルス・マネジメント研修

2015年12月から改正労働安全衛生法の施行とともに、事業所がメンタルヘルス対策にどのように取り組んでいるのかが大きくクローズアップされます。
アセスメントを利用した予防と早期対応に加えて、ストレスマネジメントの技法を訓練することで、業務において健全なパフォーマンスが発揮できるよう支援いたします。
特に来年度からの人材確保のためにも、予防や早期解決対策としてメンタルヘルス・マネジメント研修をお勧めいたします。

次ページには、当NPO法人の研修の一例として、最近ニーズの高い「キャリア×コミュニティ研修」の概要をご紹介します。

キャリア×コミュニティ研修

—あなたの職場をポジティブ・コミュニティへと発展させる—

本来、企業は事業を展開する過程で従業員の成長を促進し、従業員は自らの働きによって企業に貢献する、ともに発展する関係にあります。

今、あなたの会社のあなたの職場では企業と従業員が互いに期待・信頼・寄与しながら発展する関係が、どの程度作られていますか？

昨今の経済状況の中では、多様な働き方が混在し、互いの理解が少なくコミュニケーション不全を起こす職場が増えています。従業員と管理職のみならず、従業員と従業員の関係さえ隔絶されてしまっています。このような職場では、企業の発展も阻害されるばかりか、従業員の成長も停滞し、精神的不調を引き起こすリスクも高まっています。

主な狙い・目標



- まず、従業員一人一人のキャリア（生き方・働き方）に注目し、培ってきた財産を棚卸しすることで今後の自分の目標に気づき、「やる気とやれる気」・「やる力とやれる力」を持って「きらりと光る人材」に成長するよう支援します。
- 従業員同士のコミュニケーションを深めることで、同僚・先輩・後輩の「セールスポイント」と「ウィークポイント」を共有し、互いに高めあい支えあう関係を築くことで「いきいき職場＝ポジティブ・コミュニティ」に発展するよう支援します。
- 結果、企業の理念と目標を果たし、市場と社会のニーズを満たす企業への発展をサポートします。

「個人と組織が win-win でフィットする」を目標に、心理学の知見とキャリア理論に基づいた職業能力開発を促進する研修と個別のキャリア・コンサルティング、福利厚生事業としてのカウンセリングによる心理サポートを統合させた、特徴ある研修となっております。



1967年千葉県生まれ

特定非営利活動法人李塾代表 李舜哲（りー）

- ◆ 心理学修士（目白大学大学院心理学研究科現代心理学専攻）
- ◆ 2008年よりシニア産業カウンセラーとして活動。多くの相談現場でカウンセリング実績を持つ。現在厚生労働省認定求職者支援訓練「キャリアサポーター養成科」講師として3,000時間以上の講義・実技訓練を実施。キャリア・コンサルティング、カウンセリングスキル向上講座を主宰しキャリアコンサルタント、カウンセラー養成のための活動を精力的に展開。目白大学大学院「カウンセリング実習」準講師、厚労省委託事業板橋若者サポートステーション「メンタルヘルス・マネジメント」講師ほか。

【研修の内容例】

1)座学研修：

キャリアとは何か。なぜコミュニケーションが求められるのか。その必要性について

2)体験研修：

- ①自分をふり返り、資源に気づくワーク
- ②コミュニケーション向上訓練
- ③職場内資源と問題点把握・チーム目標の設定

【グループ研修の主な促進ツール】

ジョイニング・ライフバイオリズムシート・エゴグラム・ソーシャルサポートランクシート・職場のメンタルヘルスチェック など

【個人支援の主なスタイル】

キャリアコンサルティング・カウンセリング



■半日研修の流れ（約3h）

◆ジョイニング：

研修参加のための心のウォーミングアップ



◆座学研修：本講習の目的とするもの



◆体験研修①：自己理解のワーク

当該回の内容に合わせて実施



◆体験研修②：コミュニケーションワーク

職場をポジティブ・コミュニティに変容へ



◆ふり返り：

学んだことを皆でシェアしあい、共有する

お問い合わせ先 e-mail: info@leejuku-cxc.org 特定非営利活動法人李塾まで。

当 NPO 法人ではこのように

「私たちは心理学を基に

人・社会・組織を理解し、支援し、

問題を解決します。」

を目的とした、研修を企画・運営しています。

したがって、顧客満足・獲得のための対人スキルを習得する研修、組織内の風通しを良くしつつ、働く喜びを感じ・伝え合い就労意欲を高める活性化研修等、目的を絞ってオンデマンドでプログラムを組みます。

研修に参加された一人ひとりの自己効力感を向上させることに重点を置いています。

■ 研修実施までの流れ

メール等によるお問い合わせ → 研修担当様へのヒアリング・打合せ →
目的・予算・面談・日程案のご提示 → 実施内容・日程等の決定 →
研修・面談（キャリア・コンサルティング等） → 実施後レポート報告

当法人の研修は条件によって

今年度から国の助成金を

活用することができます。

したがって、御社には後払いとはなりますが、格安または実質無料で、研修を実施することが出来ます。

「企業内人材育成推進助成金」について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000081260.html>

(厚生労働省ホームページより)

まずは一度ご相談ください。

お問い合わせ先 e-mail: info@leejuku-cxc.org 特定非営利活動法人李塾まで。